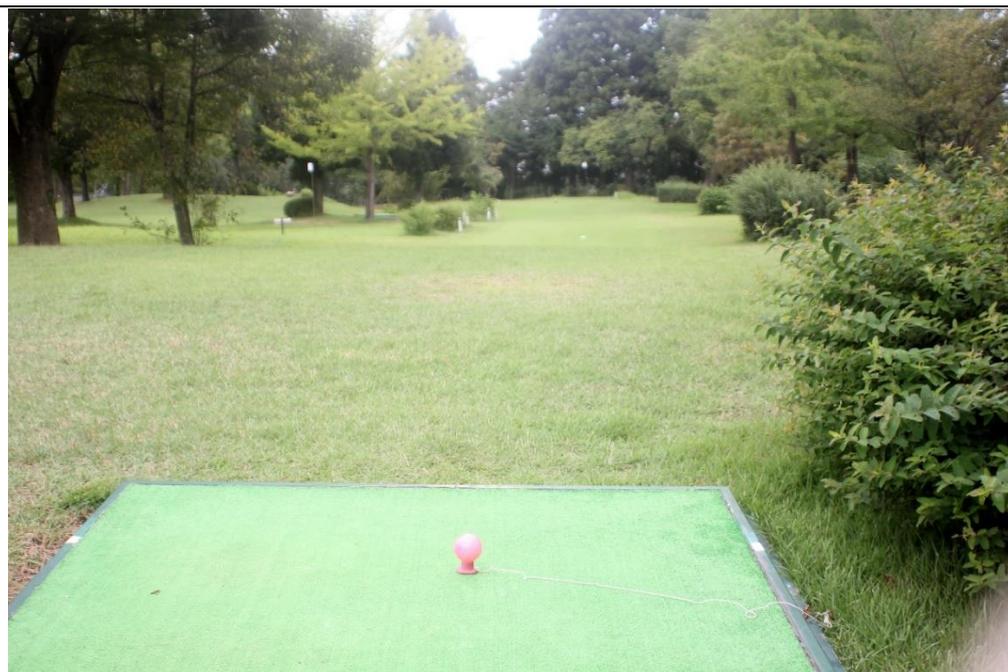


## かがやきコース4番



かがやきの4番は、距離が80mもあり、見た目よりとても遠いです。芝が速いときは、奥のOB杭を心配するほどですが、芝が強くて重いときは、しっかり打ってもなかなか届きません。

ピンが右にある時は、右方向の芝が強くて、右のラフに入ってしまう時があります。真ん中の奥にピンがある時は、意外と転がりやすく、届くときもあります。



テグランドからは、まっすぐ真ん中を狙いましょう。すぐ下に散水栓の蓋があります。ここを目印に打つと、意外と良い結果が生まれます。

今日は芝が重いので、転がした場合は、途中で止まってしまいます。

できれば、やや上がるボールを打てればいいですね。

右のピンの場合は、しっかりとやや右を狙える人はホールインワンも狙える人もいますが、右のラフに入っていくやすく、ここはやはり真ん中を攻めましょう。

真ん中の方が走りやすく、結果として、2打目のパットが楽なようです。



しっかり打ったつもりですが狙いすぎて、ピンの手前に止まってしまいました。  
ここからは、2打で狙うのは、難しいラインです。右にかけて強く打つと、オーバーしてしまい、結果として返しのパットが失敗し、4打になってしまうことがあります。  
ここは素直に、目印の方向に打ち、距離感を合わせましょう。



距離感があったので、ピンの左下に止まりました。  
最初から2打で狙おうとする人は、テーショットをやはり、素直に真ん中を狙って強く打ち、左に見えるペットボトルの位置のピンまで行くと、意外とまっすぐのパターのラインになるので、簡単だと思います。



2打目の打ったボールは、ここまで来ました。  
このラインは、まっすぐなので、簡単で、安心して打てます。  
やはり、3打狙いの場所ですね。